

的矢湾アマモ潜水調査結果

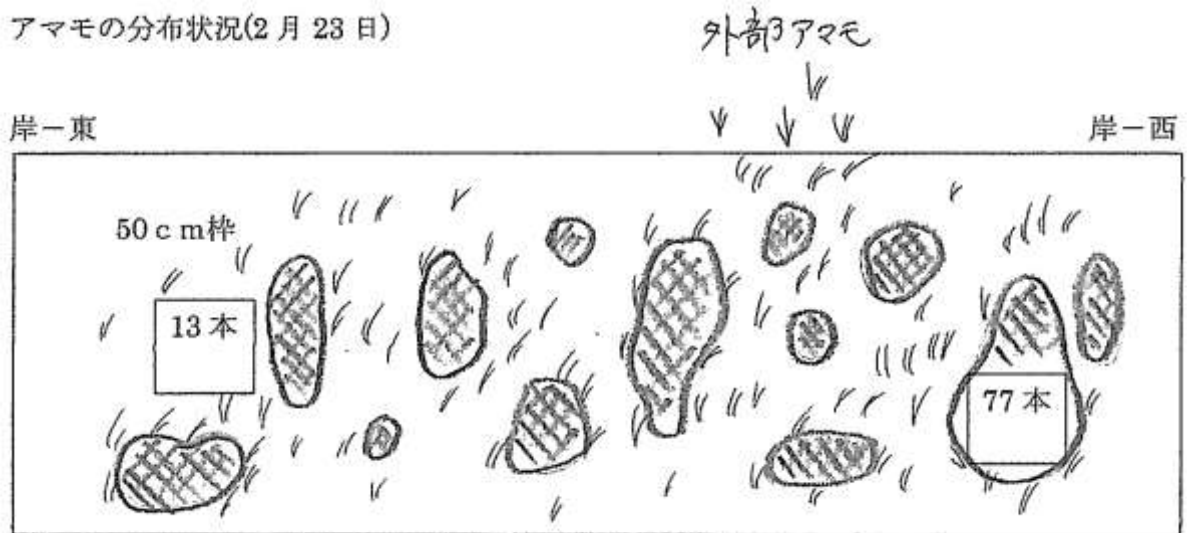
調査日時：平成 30 年 2 月 23 日 13:00~15:00
調査方法：潜水による目視調査と写真、動画撮影
調査員：ダイブステーション 35 清水憲夫
同行者：里海推進室 浦中室長、大形係長
鳥羽磯部漁協三ヶ所支所 服部

調査地点 1 オガエ（マット方式）

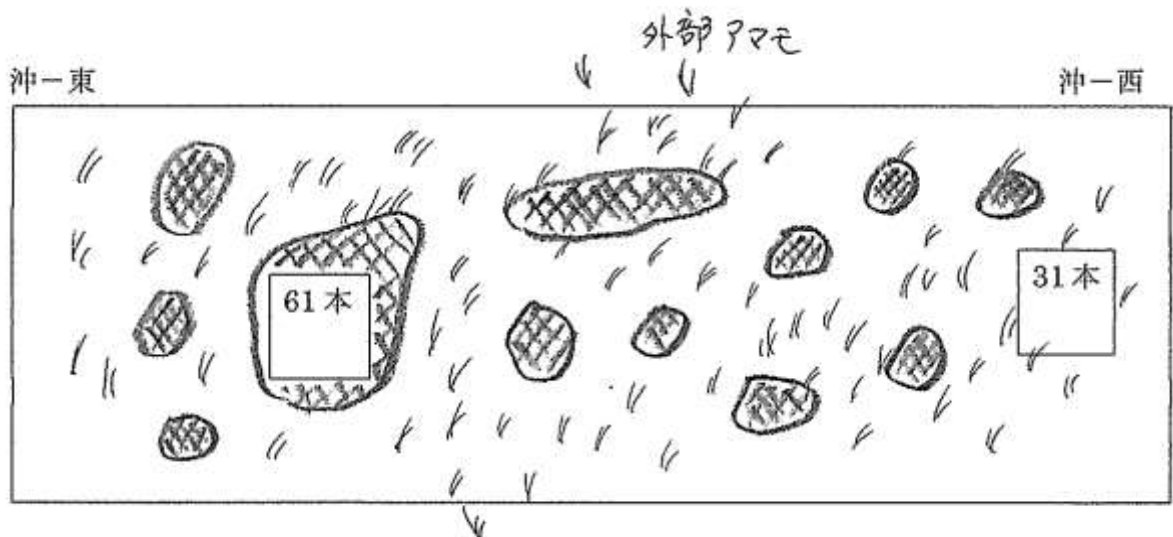
アマモの草長は 5~13 センチ 平均 13 センチ
パッチ状に濃い部分が見られる。
密度の薄い部分は 50 センチの枠に 10 本程度

岸（西）側マットの状況

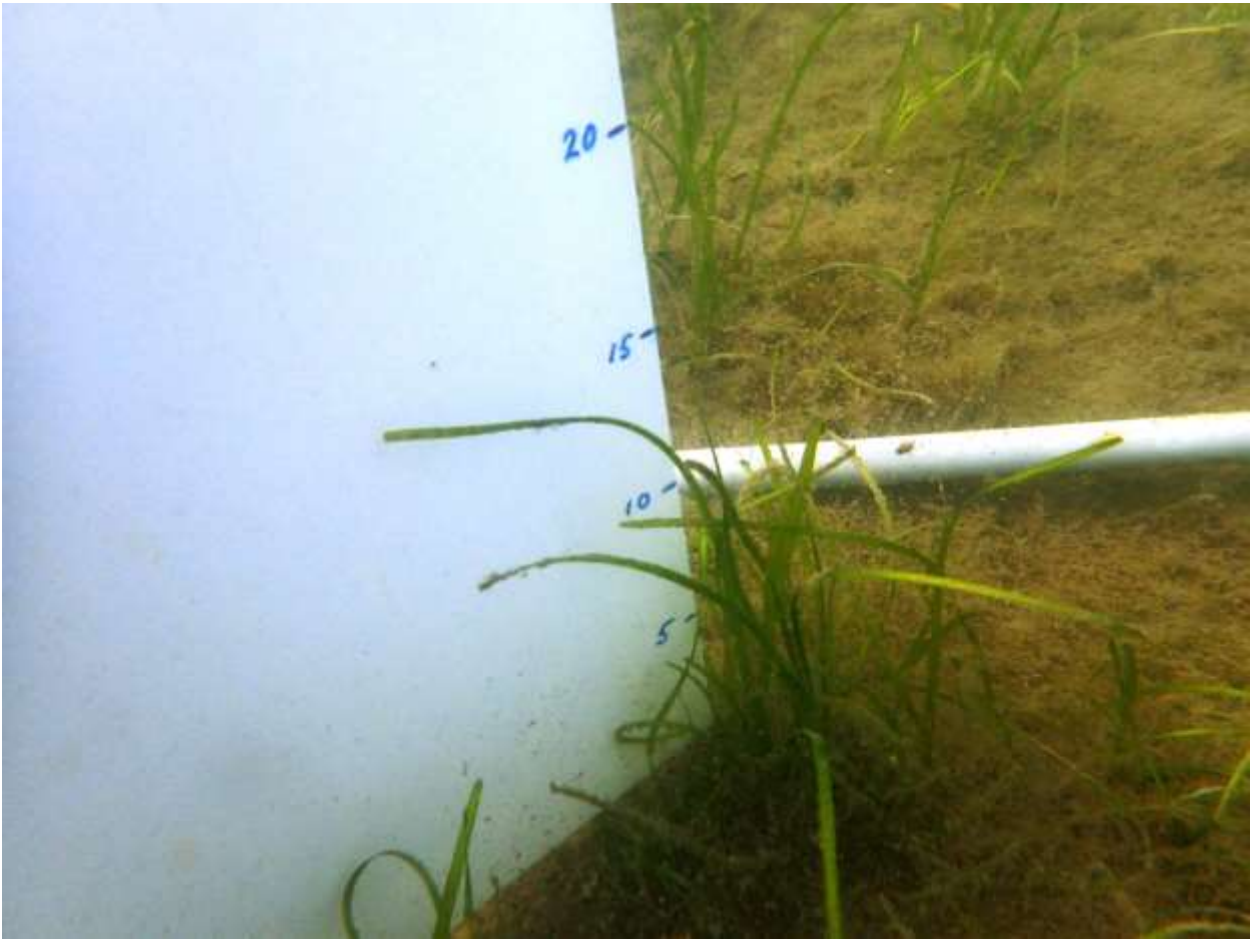
アマモの分布状況(2月23日)



沖（東）側マットの状況







調査地点2 的矢大橋下側（丸定旅館前）（泥団子方式）

周辺海域はアマモ以外の海藻に被覆されており、アマモはほとんど確認できない。
数個の泥団子から発芽したアマモを確認できたのみ。

